

甲子園短期大学学科等の人材養成及び教育研究上の目的
令和4年度入学生分【生活環境学科 ライフキャリアフィールド】

本学の教育理念に則り、生活環境に関する知識及び技能を習得し、豊かで安全・快適な生活を創造し持続的な社会の発展に貢献できる人材の養成を目的とする

IT パスポート 社会福祉主事任用資格

初級園芸福祉士 アロマコーディネーター

医療管理秘書士 診療実務士(1~3級) レセプト点検実務士
保険医療ソーシャルワーカー 調剤秘書士

| 年次 | 到達目標(できること) | 教養 | 基礎的理解 | 技術 | 実践 |
|------|---|---|--|---|--------------------|
| 2年後期 | 1. 多様な課題の解決 2. 多様な社会における適切な行動 | 特別演習 健康とスポーツ実践 | 消費と流通 暮らしの行事と文化 卒業研究 | チームマネジメント ビジネス実務 IT技術応用II フードコーディネータ論II | |
| 2年前期 | 1. 社会的課題学習の実践 2. 基礎的技術の応用 | 特別演習 グローバルスタディIII 日本語基礎演習II 健康とスポーツ科学 | 卒業研究 フードコーディネータ論I こころとからだのしくみIII 認知症の理解II ビジネス実務総論 | IT技術応用I 園芸福祉演習 テーブルコーディネータ 日本語基礎演習II レセプトコンピューター技術演習 | インターンシップ |
| 1年後期 | 1. 基礎的知識と技術・技能の向上 2. 社会人基礎力の習得 3. 社会的課題の発見 | 特別演習 日本国憲法 人権教育の研究 グローバルスタディII IT技術II 社会と防災 日本語基礎演習I 生活と造形表現 英語II | 地域社会とボランティア 福祉制度論 生活文化演習 こころとからだのしくみII 発達と老化II 認知症の理解I 障害の理解II 薬の知識 医療事務総論 | 課題解決演習 発表技法論 園芸デザイン アロマコーディネータ ガーデニングII 食品加工 クッキングII 医療保険請求・調剤保険請求事務演習 キャリアキャッチ演習 | インターンシップ 生活文化演習 |
| 1年前期 | 1. 建学の精神・教育理念の理解 2. 基礎的知識と技術の習得 3. 社会的課題の基礎知識 | 特別演習 キャリアデザイン IT技術I 英語I 園芸学 グローバルスタディI 生活環境概論 人体の構造と機能 | 社会福祉概論 食の安全 栄養と健康 調理の科学 こころとからだのしくみI 発達と老化I 障害の理解I 介護概論 | クッキングI ガーデニングI 医療管理学概論(医療秘書実務含む) コミュニケーション論 | |

甲子園短期大学学科等の人材養成及び教育研究上の目的【令和4年度入学生 生活環境学科 介護福祉フィールド】

本学の教育理念に則り、心豊かな人間性と高い倫理観を保持し、尊厳と自立を支える専門的なケアを実践できる介護福祉士の養成を目的とする。

介護福祉士国家試験受験資格
社会福祉主事任用資格

初級園芸福祉士
医療管理秘書士等

| 学年 | 区分 | 到達目標 (できること) | 教養教育 | 人間の尊厳と自立 | 人間関係とコミュニケーション | 社会の理解 | 人間と社会に関する選択科目 | 介護の基本 | コミュニケーション技術 | 生活支援技術 | 介護過程 | 介護総合演習 | 介護実習 | こころとからだのしくみ | 発達と老化の理解 | 認知症の理解 | 障害の理解 | 医療的ケア | 園芸・医療事務等 |
|------|----|---|--|-------------------|----------------|------------|----------------------|----------------|---------------------|-------------------|-----------------|-----------|---|-------------|-----------|----------|----------|------------------------|---|
| 第1学年 | 前期 | 1. 建学の精神・教育理念の理解 2. 基礎教養の習得 3. 社会的課題の基礎知識の習得 4. 福祉・医療の基礎知識の習得 | 特別演習 生活環境概論 キャリアデザイン 社会と防災 自己と他者理解の心理学 グローバルスタディ I IT技術 I | コミュニケーション論 | 社会福祉概論 | キャリアキャッチ演習 | 介護概論 | 介護の基本 I | 生活支援技術 I | 介護過程 I | 介護総合演習 I | 介護実習 I-① | こころとからだのしくみ I ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ | 発達と老化 I | | 障害の理解 I | | | 園芸学 医療管理学概論 |
| | 後期 | 1. 建学の精神・教育理念の理解 2. 基礎教養の習得 3. 社会的課題の基礎知識の習得 4. 福祉・医療の基礎知識の習得 | 特別演習 日本国憲法 人権教育の研究 グローバルスタディ II IT技術 II 日本語基礎演習 I 地域社会とボランティア論 | | 福祉制度論 | 園芸福祉概論 | 介護の基本 II | 介護の基本 II | 生活文化演習 生活支援技術 II | 介護過程 II | 介護総合演習 II | 介護実習 II-① | こころとからだのしくみ II ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ | 発達と老化 II | 認知症の理解 I | 障害の理解 II | | | 医療保険請求事務演習・調剤保険請求事務演習 医療事務総論 薬の知識 アロマコーディネーター ガーデニング II |
| 第2学年 | 前期 | 5. QOL (生活の質) の維持・向上の視点を持った、介護者からリハビリテーション、看取りまで、対象者の状態変化に対応 6. 地域の中で、施設・在宅にかかわらず、本人が望む生活の支援 7. 多職種連携によるチームケアの実践 8. 本人や家族、チームに対するコミュニケーション力、的確な記録・記録の実施 9. 地域や社会のニーズに対応できる社会制度の知識の習得 10. 介護職の中で専門的な役割を担うための人間力 | 特別演習 グローバルスタディ III | 臨床心理 ↑ 生命倫理 | チームマネジメント | | 介護の基本 III | コミュニケーション技術 II | 生活環境支援技術 I | 介護過程 III | 介護総合演習 III | 介護実習 II-② | こころとからだのしくみ III ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ | | 認知症の理解 II | | 医療的ケア I | レセプトコンター技術演習 園芸福祉演習 | |
| | 後期 | 1. 尊厳と自立を支えるケアの実践 2. 専門職として自覚的に介護職の役割 3. 身体的な変化は少なく、心理的・社会的支援も関与 4. 介護ニーズの複雑化・多様化・高齢化に対応し、本人や家族等のエンパワメントを重視した支援 5. QOL (生活の質) の維持・向上の視点を持った、介護者からリハビリテーション、看取りまで、対象者の状態変化に対応 6. 地域の中で、施設・在宅にかかわらず、本人が望む生活の支援 7. 多職種連携によるチームケアの実践 8. 本人や家族、チームに対するコミュニケーション力、的確な記録・記録の実施 9. 地域や社会のニーズに対応できる社会制度の知識の習得 10. 介護職の中で専門的な役割を担うための人間力 | 特別演習 卒業研究 | | | | 介護の基本 IV (国家試験対策) | | 生活環境支援技術 II | 介護過程 IV (ケーススタディ) | 介護総合演習 IV (介護観) | 介護実習 I-③ | こころとからだのしくみ III ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ | | | | 医療的ケア II | | |

| | | | | | | |
|----|--|--|--|---|--|---|
| 目的 | | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉の理念を理解し、尊厳の保持や権利擁護の視点及び専門職としての基盤となる倫理観を養う。 2. 人間関係の形成やチームで働く力を養うための、コミュニケーションやチームマネジメントの基礎的な知識を身につける。 3. 対象者の生活を地域の中で支えていく観点から、地域社会における生活とその支援についての基礎的な知識を身につける。 4. 介護実践に必要な知識という観点から、社会保障の制度・施策についての基礎的な知識を身につける。 5. 介護実践を支える教養を高め、総合的な判断力及び豊かな人間性を養う。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護福祉士に求められる役割と機能を理解し、専門職としての態度を養う。 2. 介護を実践する対象、場によらず、様々な場面に必要とされる介護の基礎的な知識・技術を習得する。 3. 本人、家族等との関係性の構築やチームケアを実践におけるコミュニケーションの基礎的な知識・技術を習得する。 4. 対象となる人の能力を引き出し、本人主体の生活を地域で継続するための介護過程を展開できる能力を養う。 5. 介護実践における安全を管理するための基礎的な知識・技術を習得する。 6. 各領域で学んだ知識と技術を統合し、介護実践に必要な観察力・判断力及び思考力を養う。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護実践に必要な根拠となる、心身の構造や機能及び発達段階とその課題について理解し、対象者の生活を支援する観点から、身体的・心理的・社会的側面を統合的に捉えるための知識を身につける。 2. 認知症や障害のある人の生活を支えるという観点から、医療職と連携し支援における、心身の機能及び関連する障害や疾病の基礎的な知識を身につける。 3. 認知症や障害のある人の心身の機能が生活に及ぼす影響について理解し、本人と家族が地域で自立した生活を継続するために必要とされる心理・社会的な支援について基礎的な知識を身につける。 | <p>医療的ケアが必要な人の安全で安楽な生活を支えるという観点から、医療職との連携のもとで医療的ケアを安全・適切に実施できるよう、必要な知識・技術を習得する。</p> |
|----|--|--|--|---|--|---|

甲子園短期大学学科等の人材養成及び教育研究上の目的
令和4年度入学生分【幼児教育保育学科】

本学の教育理念に則り、幼児教育・保育に関する知識を習得し、実践に役立つ技能を身につけ、保護者等から信頼され、人間性豊かで指導力のある人材の養成を目的とする

英語 I 幼稚園教諭二種免許状 保育士 幼稚園・保育園のためのリトミック1・2級指導資格 社会福祉主事任用資格 初級園芸福祉士 認定絵本士

| 年次 | 到達目標（できること） | 教養教育 | 基礎的理解 | 保育の本質・目的 | 保育内容・指導法 | 実習 | 園芸と絵本 |
|----------|--|--|------------------------|--------------------------------|--|-------------------|--|
| 2年 後期 | 1. 保育・教育実習の振り返り 2. 多様な社会における適切な対応力の向上 | 特別演習 健康とスポーツ実践 | 卒業研究 | 保育原理 社会的養護Ⅱ 子どもの食と栄養 | 保育内容総論 保育内容人間関係 教育方法と技術 保育総合表現 子ども家庭支援論 リトミック応用 | 教職実践演習 保育実習Ⅱ・Ⅲ | |
| 2年 前期 | 1. 教育実習における、理念・意義の習得 2. 実習の経験から自己課題発見・技能の向上 | 特別演習 グローバルスタディⅢ 日本語基礎演習Ⅱ 健康とスポーツ科学 | 卒業研究 教育原理 臨床心理 | 社会福祉 子ども家庭福祉 子ども家庭支援の心理学 | 子どもと音楽表現 幼児音楽基礎Ⅱ 保育相談支援 | 教育実習 教育実習指導 | 園芸福祉演習 子どもと絵本Ⅱ |
| 1年 後期 | 1. 知識を深め、技術を向上 2. 社会人基礎力習得、教育実習準備 3. 基礎力・知識・技術の実践的活用 | 特別演習 日本国憲法 人権教育の研究 グローバルスタディⅡ 英語Ⅱ 課題解決演習 IT技術Ⅱ 社会と防災 日本語基礎演習Ⅰ 生活と造形表現 | 保育者論 保育の心理学Ⅱ | 生命倫理 社会的養護Ⅰ 生活文化演習 | 子どもと言葉 保育内容環境 保育内容表現 子どもの健康と安全 乳児保育Ⅱ 幼児音楽基礎Ⅰ 子どもと遊び リトミック | 保育実習指導Ⅱ・Ⅲ | 子どもと絵本Ⅰ 園芸福祉概論 園芸デザイン ガーデニングⅡ |
| 1年 前期 | 1. 建学の精神・教育理念の理解 2. 基礎的知識と技術の習得 3. 保育現場の実際の理解 | 特別演習 グローバルスタディⅠ 英語Ⅰ キャリアデザイン IT技術Ⅰ | 保育の心理学Ⅰ 自己と他者理解の心理学 | 子どもの保健 | 幼児教育基礎演習 保育カリキュラム論 子どもと環境 子どもと造形表現 特別支援教育・保育概論 保育内容言葉 保育内容健康 乳児保育Ⅰ ピアノ基礎 | 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ | ガーデニングⅠ 園芸学 |